

実施内容

観光は日本の力強い経済を取り戻す極めて重要な成長分野であり、本年度はインバウンドを活用し、ラグジュアリー層を取り込む高付加価値な旅行商品の開発とその可能性の発信、そして地域のステークホルダーと最も注目されているアドベンチャーツーリズムを活用した地域の経済が豊かになる仕組みづくりを推進してきました。地方創生を実現することで、地域経済に好循環をもたらしそれぞれの地域を持続可能にするために本フォーラムを実施します。

背景

なぜ必要？

日本には魅力的な観光資源があるにも関わらず、地方にまで誘客できていないのが現状があります。地域のステークホルダーを巻き込み、観光産業発展に向け行動を起こすことで地域の経済を活性化させる必要があります。

目的

目指すゴールは？

インバウンドの恩恵を受けている有名な観光地以外でも、地域の魅力を活用した観光地づくりで、地域経済の活性化に向けた取り組みを各地で増やすことを目的とします。

手法 地域でどんな展開ができる？

■ラグジュアリーツーリズムから学ぶ地域資源の高付加価値化の方法

地域でインバウンドを推進するうえで、訪日旅行における消費単価の高いラグジュアリー層を誘客するために、地域資源の高付加価値化をはかってきました。富裕層の誘客に限らず地域に観光客を呼び込むための必要とされる要素であり、どのように地域資源を高付加価値化していけばいいのか、その方法を展開することができます。

<参考資料>ラグジュアリーツーリズムから学ぶ地域資源の高付加価値化の方法

<https://drive.google.com/file/d/1sAigh4UnNzewIx4Kl8k-zqca3EbN1iK9/view?usp=sharing>

■アドベンチャーツーリズムを活用したインバウンドの仕組みづくり

旅行者が地域独自のストーリーを体験し自己変革を起こすアドベンチャーツーリズムは今最も注目されているツーリズムのひとつであり、日本の地方にこそポテンシャルがあります。このアドベンチャーツーリズムを活用した、地域の経済が豊かになる仕組みづくりのノウハウをお届けすることができます。地域のステークホルダーを巻き込むこの運動は、改めて地域を見つめ直す契機となることから、シビックプライドの醸成にもつながります。

<参考資料>Smile Trip Project 実行計画書集

https://drive.google.com/open?id=1oCZ7QAPBVSUS-fFU0FDtJ-stnTXTOAr0&usp=drive_fs

実現できる理想の地域の未来

インバウンドを活用した地方創生の仕組みをもち帰り、参加者の地域にある歴史や文化や自然を活かすことで、新たな稼ぐ仕組みを構築し、JCの力で地域の経済を豊かにできます。